

ARCUS

Artist in Residence - IBARAKI

現在のアート・芸術文化を守谷から。

- 問合せ先 アーカススタジオ (もりや学びの里内)
日・月曜日休館 ☎ 46-2600 (10:00 ~ 18:00)
✉ arcus@arcus-project.com
- ◎ 詳細な情報はアーカスプロジェクトで検索!



新たなアーカスへ向けて

皆さんこんにちは。新型コロナウイルスの影響が、社会生活のあらゆることに影を落としていますね。アーカスプロジェクトも、緊急事態宣言が発令されていた間は、リモートワークで今年度のプログラムを調整していました。並行して、今年度に招へいするアーティストの選考も行いました。今回は、その結果を報告します。

新型コロナウイルス感染症は全世界で流行しているため、国境を越えての移動を伴う

アーティスト・イン・レジデンス事業は、真つ先にその影響を受けます。しかしながら、私たちの心配をよそに、今年度も合計で500人を超える国内外のアーティストたちが応募がありました。困難な状況になればなるほど、創作の意欲は掻き立てられるのでしょうか。そうしたアーティストたちの姿に、私たちは大いに励まされました。

数々の応募書類を見ていくと、アーティストたちが取り組みたいテーマなどが分かってきます。例えば、霞ヶ浦の真珠の養殖から作品の構想を立ち上げる人がいたり、都市計画と郊外といった守谷市の地理を生かした計画を立てる人がいたり、さらには近代農業における品種改良に着目するアーティストも数人見受けられました。審査会では、外部の美術館から審査員を2人迎え、4時間にわたる白熱した議論が繰り広げられました。その結果、ラトビア国籍のアーティストやオランダに拠点をおいて活動している2人組のアーティストグループほか、日本からは6人組のアーティストグループが選出されました。次号では、3組のアーティストたちを詳しくご紹介します。

彼らの活動計画を改めて見ると、共通するテーマとして「移動」が挙げられます。まさに移動が制限されているときに、改めて地理的な境界を越えることに向き合うもので、いずれもこの時代を映し出す意義深いものになりそうです。

選ばれたアーティストたちはもうすぐもりや学びの里にやってきます、とお伝えしたいところなのですが、現在のこの刻々と変わる新型コロナウイルスの感染症の広がりを踏まえながら、最終的な計画を詰めているところです。私たちは、この時代ならではの新たなアーティスト・イン・レジデンスになるよう検討を重ねていますので、発表を楽しみに待っていてください。

(ディレクター 小澤慶介)



6月末の審査会の様子

守谷市・つくばみらい市合同

創業セミナー開催

現在独立を考えている方や、会社を設立したばかりで経営のことが良く分からない方、事業を引き継ぐ予定なので経営について学びたい方を対象に、さまざまな視点から経営の基本を学ぶセミナーを開催します。

なお、このセミナーの中で行われる特定創業支援事業対象講座を4回以上受講し、創業予定地の市から証明書の発行を受けた方が創業した場合、登録免許

税の軽減、融資時の特別利率の適用などを受けることができます。詳しくは、お問い合わせください。

▶参加費 無料 ▶定員 各回20人

▶申込・問合せ先 守谷市商工会 ☎48-0339
担当:松田、飯泉、大久保

※全8回コース(1講座からの受講も可)

☆印:特定創業支援事業対象講座

	日程	時間	内容	会場
第1回	☆10月 3日(土)	10:00 ~ 17:00	創業の現状、経営理念	守谷市商工会 (守谷市本町19)
第2回	☆10月10日(土)		経営理念、経営戦略	
第3回	☆10月24日(土)		マーケティング戦略	
第4回	☆10月31日(土)		財務・税務・人材育成他	
第5回	11月14日(土)		IT・利活用、融資制度	つくばみらい市商工会 (つくばみらい市福田671-2)
第6回	☆11月21日(土)		事業計画作成①	
第7回	☆11月28日(土)		事業計画作成②	
第8回	12月 5日(土)		まとめ、座談会	

児童相談所全国共通
3桁ダイヤル

189

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。
お住まいの地域の児童相談所につながります。